

『小中学生の夢』に関するアンケート調査

友達と一緒に、自分一人で夢をかなえる派が多数
夢がかなったら一番最初に伝えたいのは「両親」

バンダイネットワークス株式会社
株式会社ネットマイル

バンダイネットワークス株式会社(代表取締役社長:大下聡、本社:東京都港区、以下、バンダイネットワークス)と株式会社ネットマイル(代表取締役:山本雅、本社:東京都千代田区、以下、ネットマイル)は、共同で展開している小中学生を対象としたネットリサーチサービス『キッズリサーチ』において、『小中学生の夢』に関するアンケート調査を実施いたしました。

2007年5月1日に、バンダイネットワークスが運営する小中学生を中心に30万人以上の会員が参加する情報交換サイト『サークルリンク』内においてアンケートを実施、回答の集計を行い、有効回答者は791名でした。

調査結果概要

回答の結果から、夢は「友達と一緒に」あるいは「自分一人で」かなえることを望み、夢がかなったら一番最初に伝えたいのは「両親」という結果となりました。また、大金と聞いて思い浮かぶ金額は「100万円」か「1億円」以上で、100万円を手にするための近道は「お年玉を毎年貯める」か「宝くじを買う」という二極化する回答結果となりました。主な回答結果は以下となります。

今、夢がかなうなら 各々が夢見る職業につく、お金持ちになる

「かなうとしたらどんな夢をかなえたいですか?」という質問を自由記述で行い、結果をまとめたところ(有効回答数751)漫画家・芸能人以外の「その他職業につく」が1位で11.1%、2位が「金持ちになる」で8.2%、3位が「良好な恋人関係を築く」で7.5%でした。「その他の職業」には、医者、ダンサー、デザイナー、保育士、野球選手などが挙がりました。「良好な恋人関係を築く」は、中学生で特に高い結果となりました(14.0%)。また、「魔法使いになる」が全体で34人(4.3%/9位)と、ある程度まとまった数でいることから子どもらしい一面もうかがえました。

夢をかなえるなら「友達と一緒に」か「自分一人で」

「夢を誰と一緒にかなえたい?」という質問を行ったところ、全体では「友達」が31.2%、「一人」が29.7%でした。「友達」の中では小学校高学年が34.4%、ついで小学校中学年が29.2%、中学生26.2%と10歳前後の割合が最も高い結果となりました。「好きな人」と「彼氏・彼女」の中では高校生以上が25.0%と最も高く、「両親」と「兄弟」では小学校低学年以下の14.8%が最も高い結果となりました。

夢がかなったら、一番最初に報告したい相手は「両親」

「夢がかなった事を、一番最初に誰に伝えたい?」という質問を行ったところ、全体では「両親」が32.9%、「ひみつにしておく」が23.4%、「友達」が22.3%でした。「両親」の中では小学校中学年が37.0%、小学校高学年が33.6%と割合が高く、「彼氏・彼女」の中では高校生以上が16.7%と最も高い結果となりました。「おじいちゃん・おばあちゃん」では小学校低学年以下の14.8%が最も高い結果となりました。

大金といえば「1億円」「1兆円」

「大金」と聞いて思い浮かぶ金額は?という質問を行ったところ、全体では「1億円」が23.9%、「1兆円」が21.6%でした。また「100万円」は15.0%と多いのに対して、「1000万円」は7.8%と減少しており、このあたりの金銭感覚はユニークといえます。

「1億円」の中では小学校高学年と中学生がそれぞれ27.1%で最も高い結果となりました。「1兆円」では高校生以上が33.3%で最も高く、ついで小学校中学年の26.6%、小学校低学年以下の25.9%でした。

100万円を手に入れるための近道は「お年玉の貯金」と「宝くじ」

「100万円を手にするための近道は何だと思う?」という質問を行ったところ、「お年玉を毎年貯める」が37.7%、「宝くじを買う」が28.1%で、堅実な意見とギャンブル的な意見に分かれました。

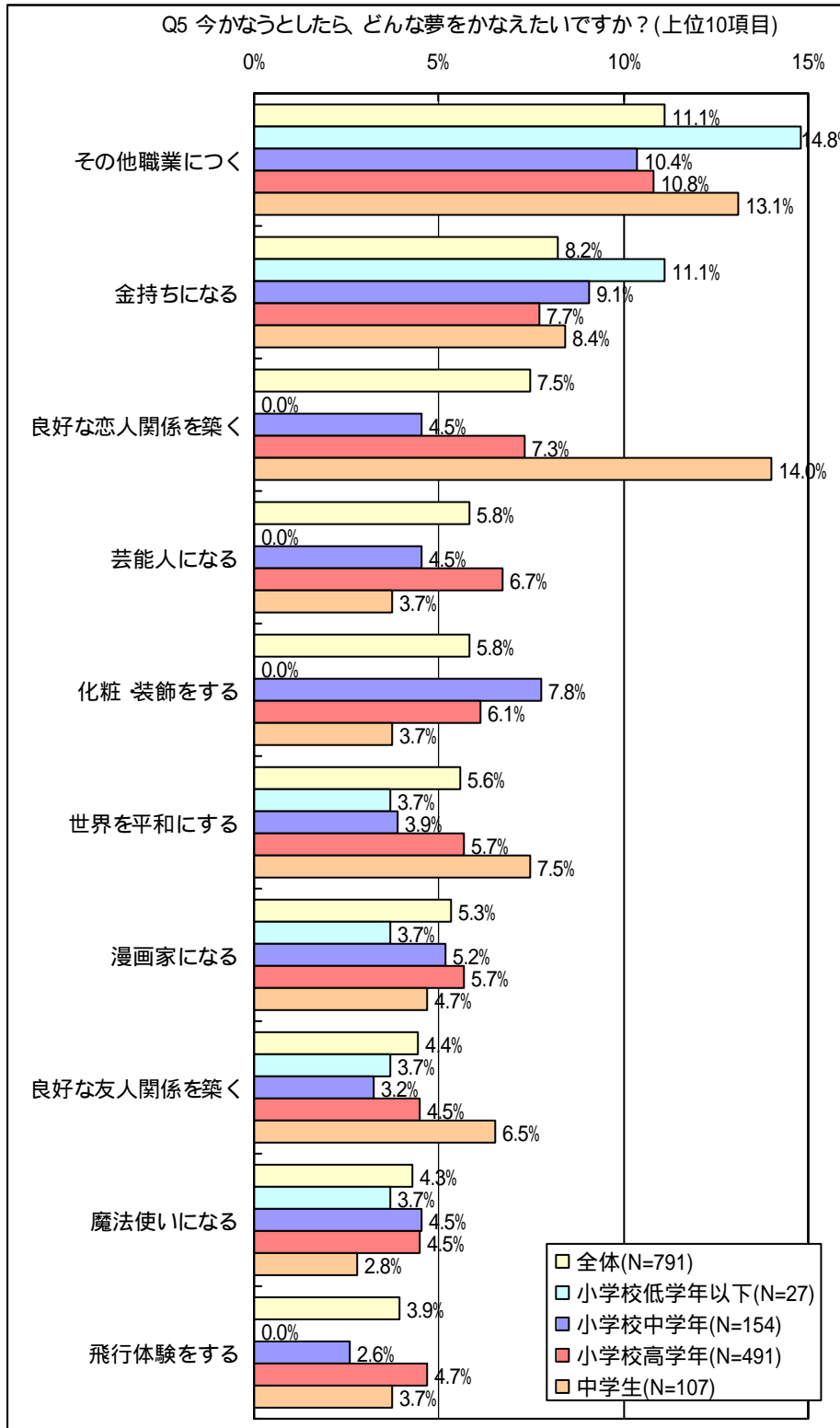
「お年玉を毎年貯める」の中では小学校高学年39.7%、中学生が39.3%と割合が高く、「宝くじを買う」では小学校中学年が37.7%、小学校低学年以下が37.9%と高い割合を示しました。

100万円もらったら「全額貯金する」

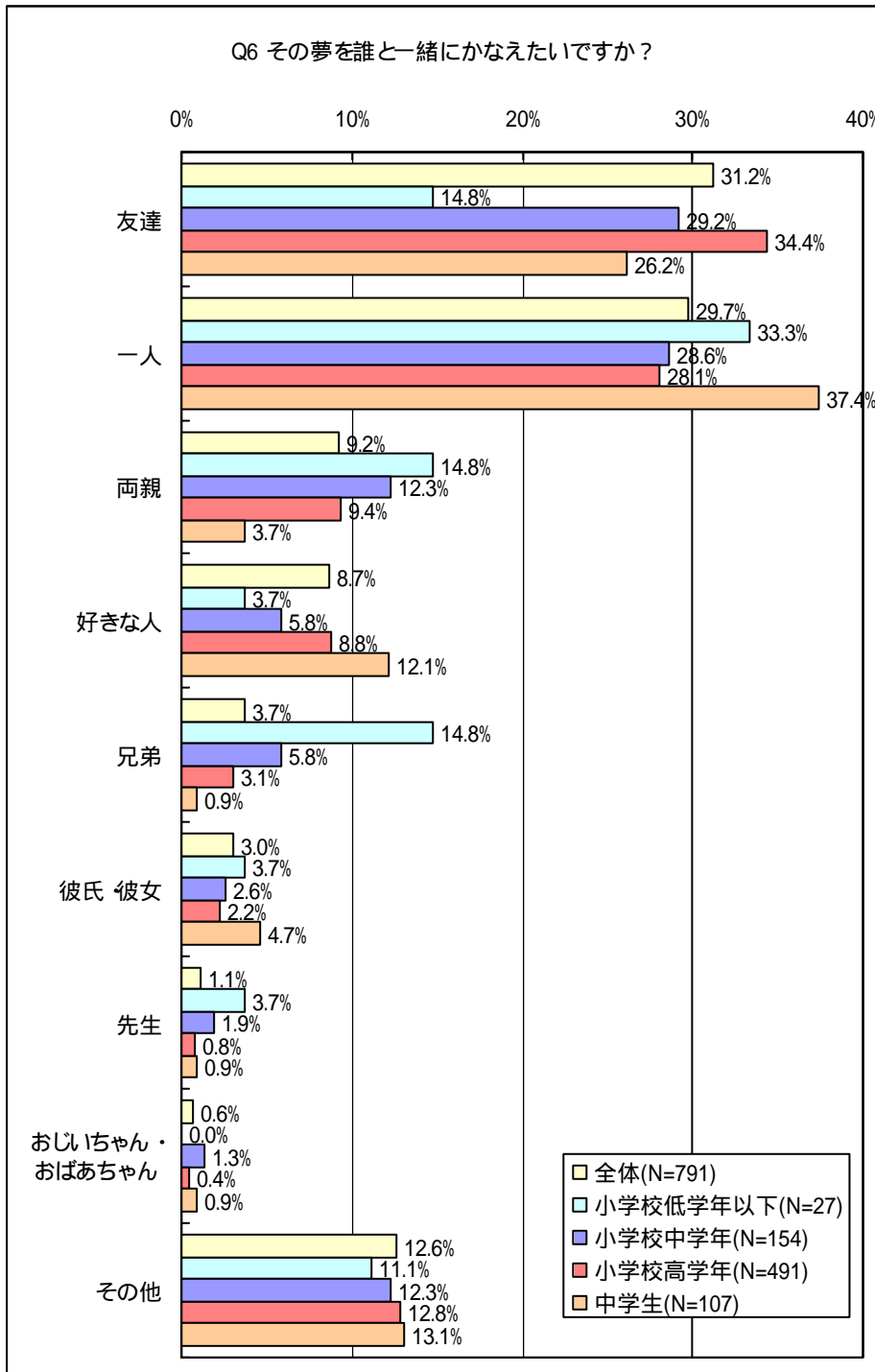
「もし100万円もらったらどんな使い方をしますか?」という質問を自由記述で行ない、結果をまとめたところ(有効回答数766)1位は「全額貯金する」で30.8%、2位は「半分貯金、半分は遊びに使う」で12.0%、3位は「欲しいものを買う」で11.4%でした。「全額貯金をする」は、小学生高学年程度までは30%以上だが、中学生になると21.5%まで減少して

います。一方「半分貯金、半分は遊びに使う」は年齢が上がるほど割合が多くなり、「全額貯金する」では小学生低学年以下で15.4%、中学生で16.8%となります。年齢が上がるほど、欲しいものを買ってしまう傾向があるといえます。また、小学校中学年までは「ゲームやゲームソフトを買う」が比較的多く、100万円の主な使い道が見えてきます。アンケートの詳細は、<http://research.netmile.co.jp/>をご確認ください。

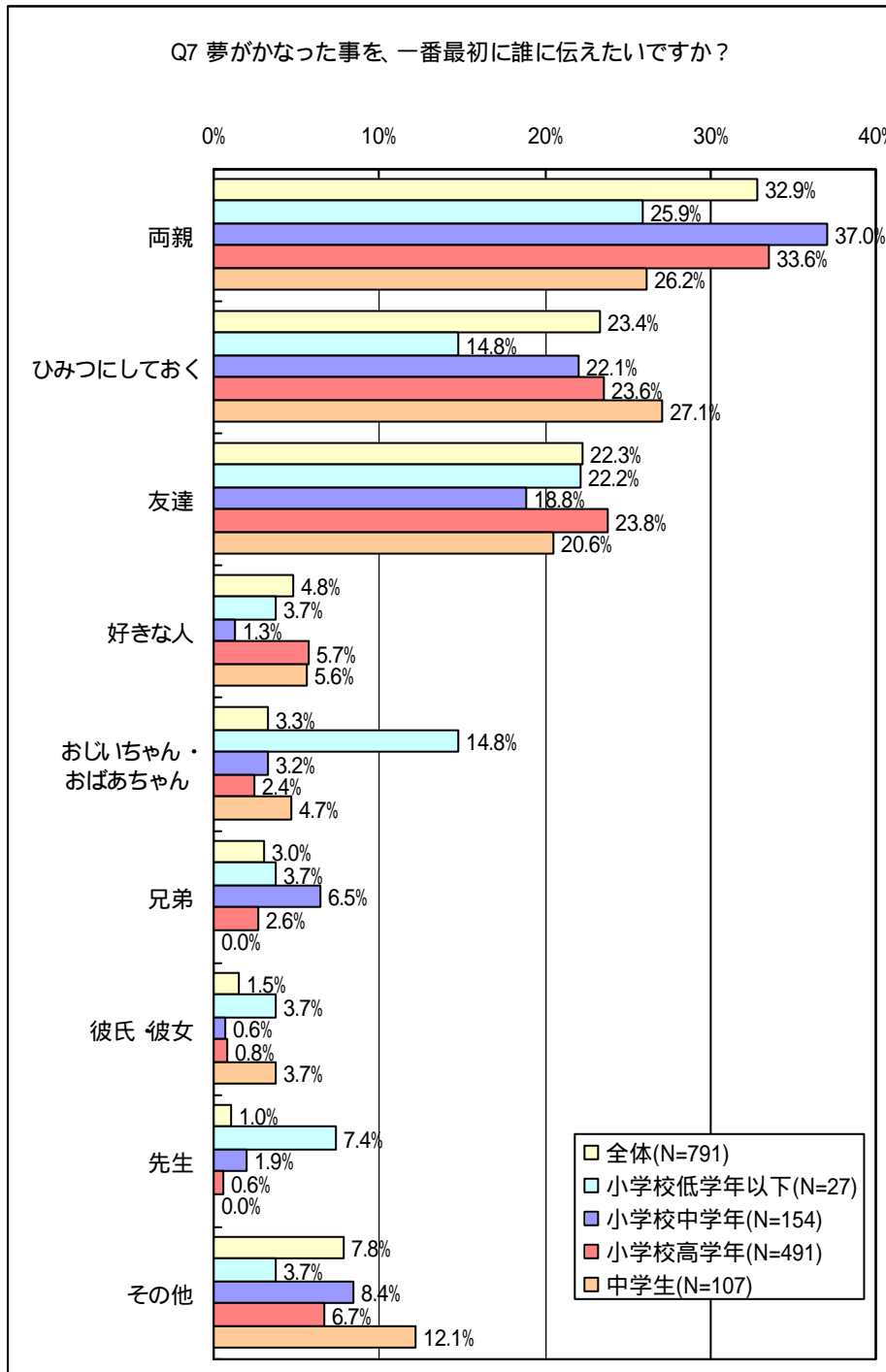
かなえない夢について



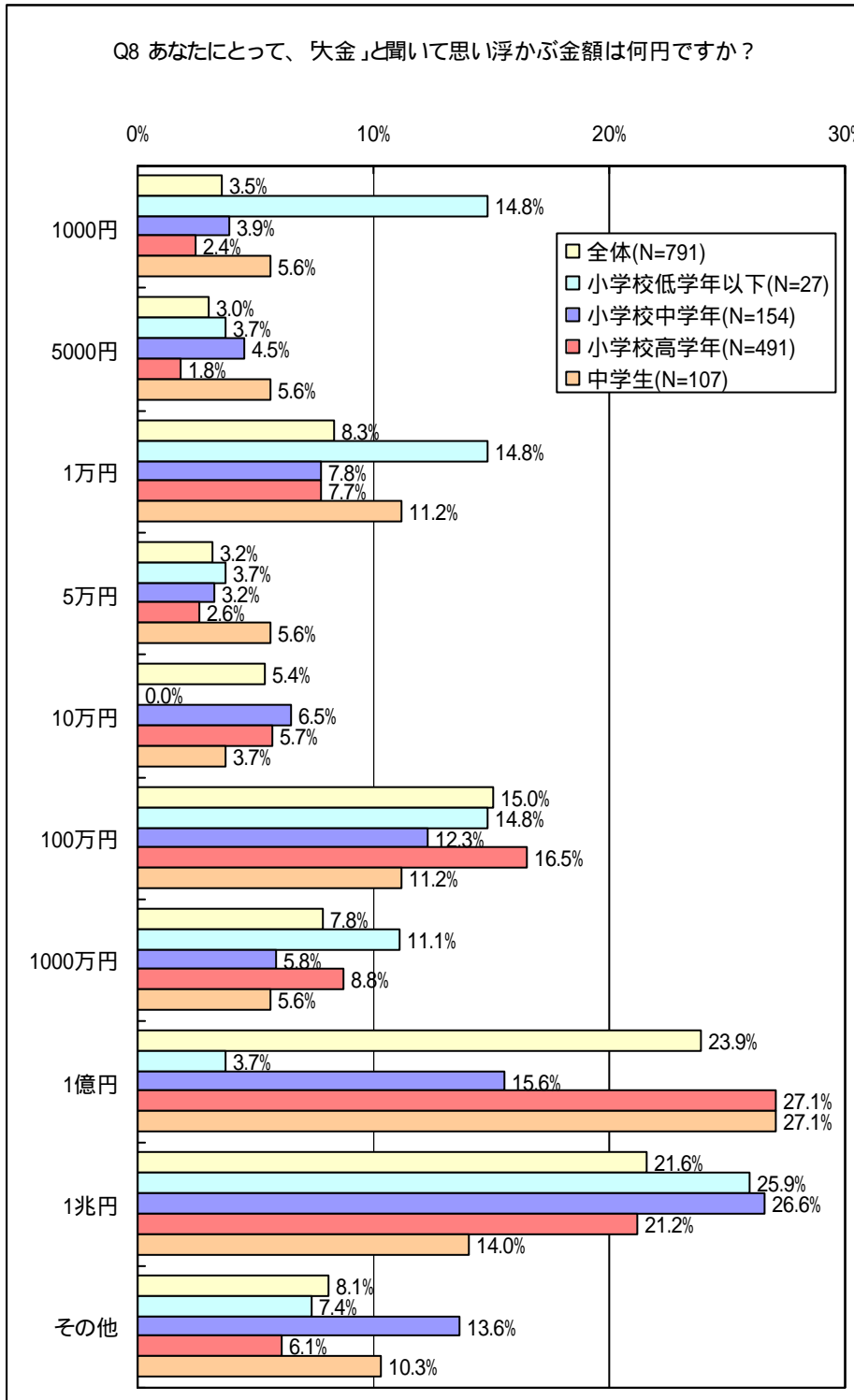
一緒に夢をかなえたい人について



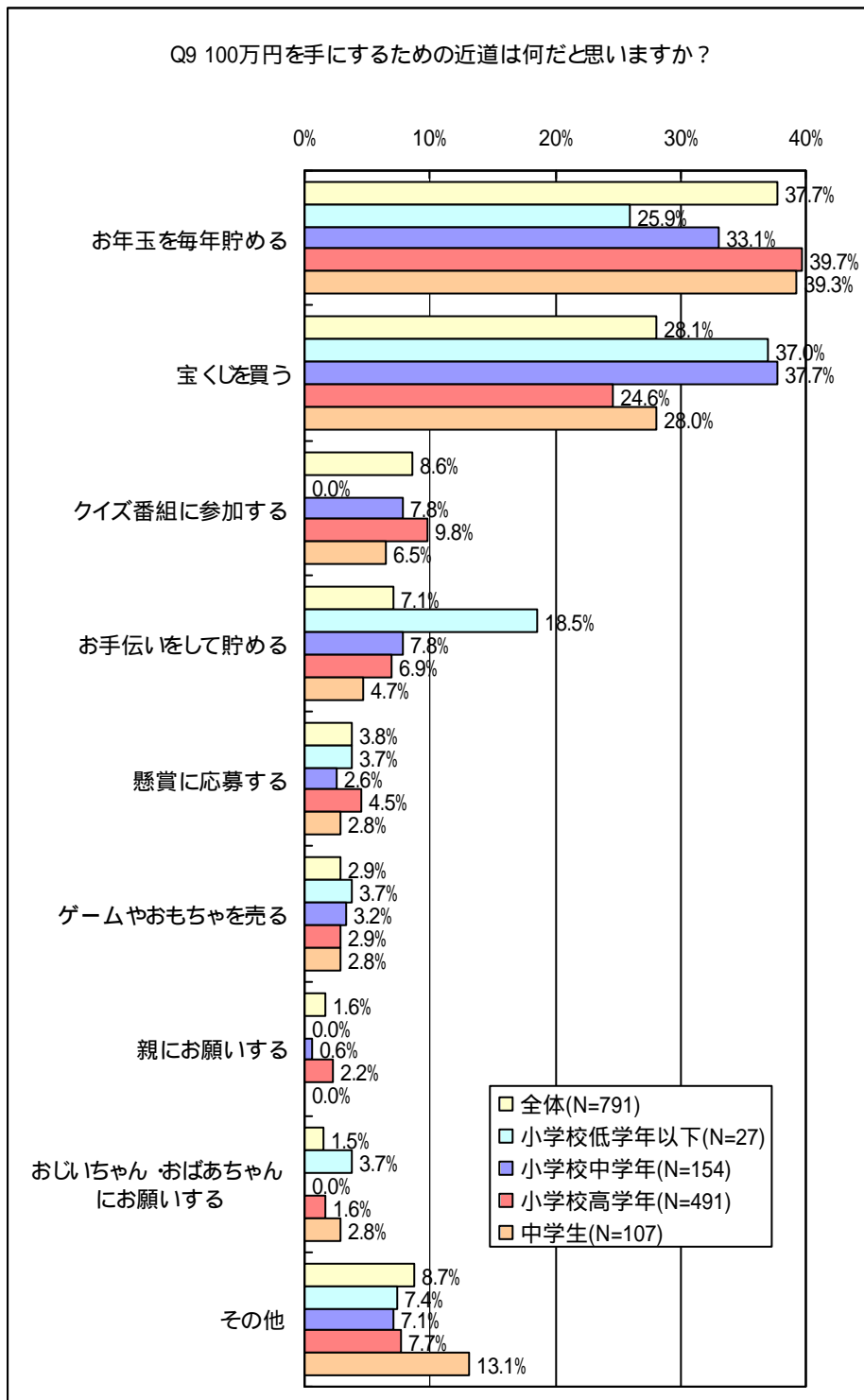
夢がかなった事を報告したい人について



大金と聞いて思い浮かぶ金額について



100万円を手にするための近道について



調査概要

設問項目：

- 1) 性別は？
- 2) あなたが通っているのは？
- 3) あなたの年齢は？
- 4) 今かなうとしたら、どんな夢をかなえたいですか？(自由記述)
- 5) 夢を誰と一緒にかなえたい？
- 6) 夢がかなった事を、一番最初に誰に伝えたい？
- 7) 『大金』と聞いて思い浮かぶ金額は？
- 8) 100万円を手にするための近道は何だと思う？
- 9) もし、100万円もらったらどんな使い方をしますか？

調査方法： 情報交換サイト「サークルリンク」(<http://link.channel.or.jp/>)会員向け特別ページにおける
クローズド型インターネット調査

調査対象者： 全国の小中学生を中心とした「サークルリンク」会員

調査期間： 2007年5月1日(火)

有効回答数： 791人

小学校低学年以下/3.4%、小学校中学年/19.5%、小学校高学年/62.1%、中学生/13.5%、高校生以上/1.5%

キッズリサーチ」について (URL：<http://research.netmile.co.jp/service/kidsresearch.html>)

バンダイネットワークスとネットマイルが行う「キッズリサーチ」は、バンダイネットワークスが運営する小中学生を中心に30万人以上の会員が参加する情報交換サイト「サークルリンク」と連携し、「小中学生」を対象としたネットリサーチサービスです(サービス開始は2006年11月29日)。

従来、小中学生向けに市場調査(マーケティング・リサーチ)を行う場合、ご両親が本人の代理で回答を行う郵送や電話調査が大半を占め、ご両親が代理で回答を行うために、実際に小中学生の“生の声”を聞くことが非常に難しく、アンケートの実施期間もかかり、サンプル数も限られていました。この「キッズリサーチ」では、小中学生を中心とした「サークルリンク」の30万人を超える会員の方々に協力していただくことにより、今まで聞けなかった小中学生の“生の声”をインターネットを利用して取得することができます。

今後も毎月、小中学生を対象に様々な切り口でアンケート調査を実施してまいります。

「サークルリンク」について (URL：<http://link.channel.or.jp/>)

「サークルリンク」は、小中学生を中心に30万人以上の会員が参加する情報交換サイトです(サービス開始は、2005年11月23日)。「サークルリンク」では、曜日毎に、“キャラクター”、“ファッション”、“恋愛”、“エンタメ”などをテーマとした各種投稿を小中学生から受け付けており、編集部で選別紹介を行っています。1日当たり4,000通を超える投稿が届く人気コーナーとなっています。また、人気キャラクターを利用したゲームや、アバターサービス、日記の公開等も楽しめる内容となっております。

2006年11月2日からは、日本テレビ放送網株式会社と共同で、第2日本テレビにおいて、サイトと連動した放課後情報バラエティ「サークルリンクTV」(無料配信 <http://link.channel.or.jp>)を開始しており、更なる会員の獲得を図っています。